



ふれあいネットワーク

かほく市社会福祉協議会 広報誌

社協だより



2023 No.50 みんなで築く地域福祉のまちづくり



かほく市赤十字奉仕団
市内の遊休農地を活用して野菜を栽培しました。収穫した玉ねぎをチャリティーバザーで販売し、収益金を能登地方地震義援金として寄付しました。

今回の内容

- 2 会費のお礼と報告
- 2 かほく市社会福祉協議会 令和4年度決算報告
- 3 みんな元気で輝いています！（団体の活動紹介）
- 4 中・高校生ボランティアサークル活動紹介
- 4 お話し相手ボランティア養成講座開催
- 5 福祉団体を応援します。福祉団体への助成の募集
- 6 「地域のお茶の間（サロン）」活動紹介
- 6 寄贈・ご芳志ありがとうございます（報告）



シャクナゲ

令和4年度かほく市社会福祉協議会

会費のお礼と報告

令和4年度もたくさんの方のみなさまにご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。
また、町会長・区長さまをはじめ、会員募集にあたりご協力いただきました関係者のみなさまに、心から厚くお礼申し上げます。今年度も引き続き、私ども社協の活動、会員会費の趣旨に何とぞご賛同いただき、格別のご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和4年度実績

●会費総額

2,891千円

一般会費（市民会員）	2,542千円
特別会費（有志の方 89名）	89千円
賛助会費（26の企業・団体）	260千円



●活用用途

▶地域福祉活動

- ・社会福祉大会 ほか

▶広報活動

- ・社協だより発行
- ・ホームページ運営

▶ボランティア活動

- ・各種養成講座
- ・ボランティア研修 ほか

▶法人運営活動

●事例紹介



かほつぐる桜まつり
ボランティア



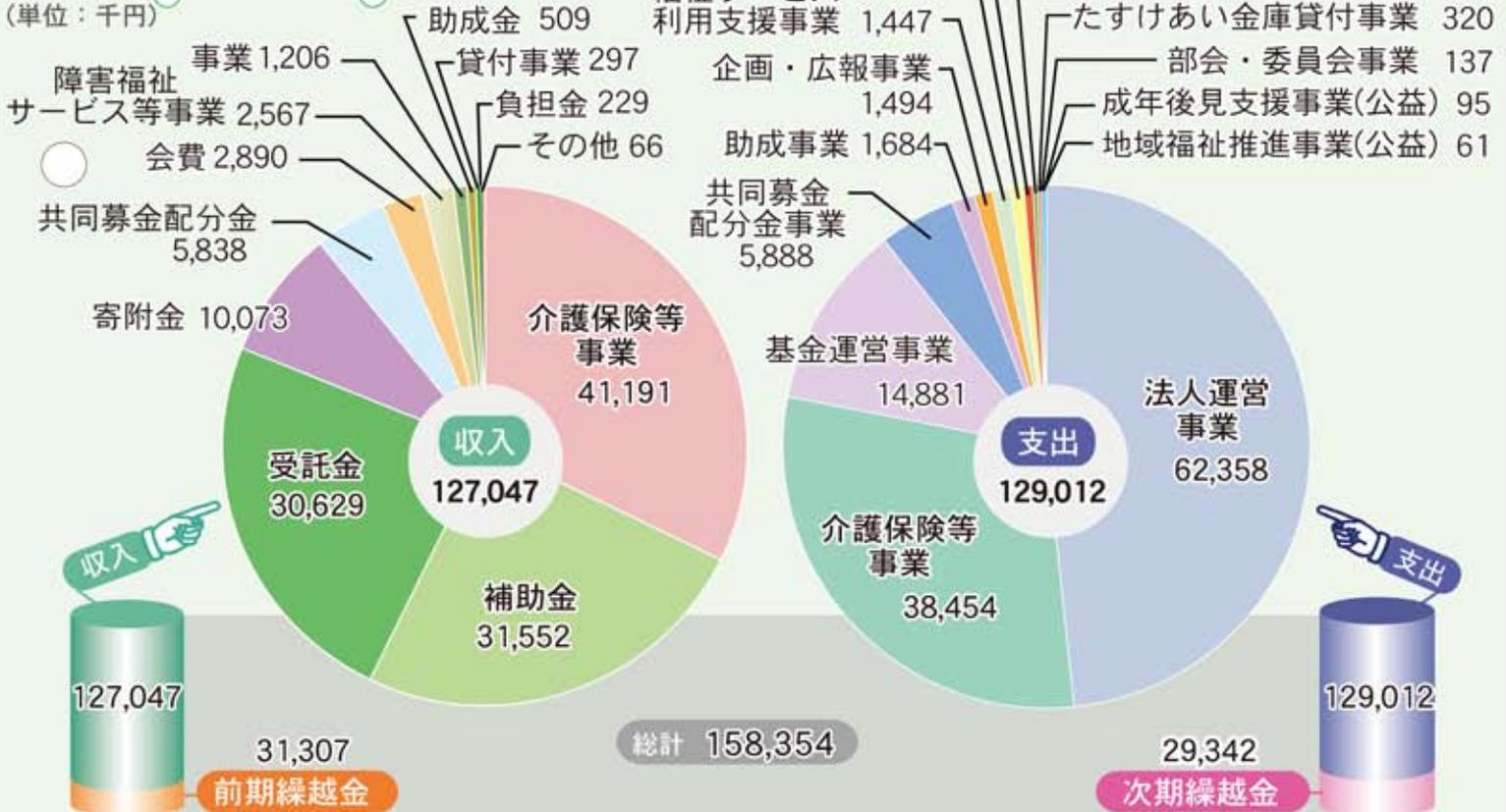
ボランティア交流広場



パラスポーツ体験会

かほく市社会福祉協議会 令和4年度決算報告

(単位：千円)



みんな元気で輝いています！

団体の活動を紹介

手を
つなく
育成会



ふれあい登山

5月14日(日)津幡町の森林公園でウォーキングや野外炊飯の体験をしました。あいにくの雨でしたが、ボランティアさんのアシストのおかげで貴重な雨天野外活動ができました。

母子寡婦
福祉会



スカットボール交流会

6月4日(日)七塚健康福祉センター多目的ホールにて市身体障害者福祉協会、市老人クラブ連合会とスカットボール交流会を行いました。混合チームでの対戦でしたが楽しく交流することができました。

身体
障害者
福祉協会



障がい福祉の講演・手話体験

6月29日(木)かほく市健康福祉課の職員を招き講演会を開催しました。障害福祉制度について理解を深めながら、聴覚障害の方から簡単な手話を実践してもらい、参加者同士で手話体験をしました。

遺族会

お知らせ

かほく市戦没者慰霊式・追悼会

市主催の戦没者慰霊式並びに市遺族会による追悼会を次のとおり挙行いたします。

開催日▼8月24日(木)

開式▼10時より

場所▼七塚健康福祉センター

ご遺族をはじめ、関係者の皆様のご参加をお待ちしております。



昨年の追悼会

中学生の ジュニアボランティアサークル活動紹介

それぞれの中学校にジュニアボランティアサークルがあります。

ボランティア活動を始めたい中学生はいつでも入会できますので、各学校の学校コーディネーターさんに相談してくださいね。待っています。



きずな
絆 (高松中学校)



みゃん
myan (河北台中学校)



たすけたい
助け隊 (宇ノ気中学校)

かほく市高校生ボランティアサークル活動紹介

5月20日(土)に新たなメンバー1名を加え、8名によりミーティングを実施しました。

ミーティングでは、今後どんな活動に取り組みたいかをメンバーで話し合いました。昨年度までコロナ禍で人と関わるボランティアが制限され、思うような活動ができない状況でしたが、今年度は各所で行動制限が緩和されたこともあり、メンバーからは「学童保育や福祉施設で活動してみたい」などの意見が挙がり、現在活動中です。

このようにメンバーの思いに沿った、充実した活動を目指し、取り組んでいます。



開催しました お話し相手ボランティア養成講座開催



「さまざまなコミュニケーションについて」「認知症高齢者の理解と支援」「良い聴き手になるために～傾聴の基本～」以上全3回にわたり、演習も交えた講座を開催しました。

高齢者の孤独感や不安感を少しでもやわらげるお手伝いをするのが、この「お話し相手ボランティア」です。お話し相手ボランティアを必要とされる方が身近においでましたら、一度かほく市社会福祉協議会までご相談ください。



福祉団体を応援します 福祉団体への助成の募集

赤い羽根共同募金運動で寄せられた善意をもとに、福祉増進を目的とする団体の事業に対して、助成の募集を行います。

対象団体

下記の全てを満たすことが要件です。

- ▶ かほく市内に活動の拠点を置くこと。
- ▶ 法人格の有無を問わず、団体規約及び財務等が明瞭な運営体制である。
- ▶ 会員が10名以上所属し、そのうち半数以上が当事者の会員である。
- ▶ 1年以上の活動実績がある。
- ▶ 上部組織（県、市郡組織等）に所属もしくは参画、または、過去に所属・参画していた実績がある。
- ▶ 本年度における事業・活動の実施を計画的に遂行できる。



対象事業

下記のいずれかに該当する事業が対象です。

- ▶ 会員等の構成員相互の交流、情報交換等を目的とする活動・事業
- ▶ 組織発展に寄与することを目的とする活動・事業
- ▶ 地域福祉の推進を目的とする活動・事業



応募締切

令和5年8月15日（火）必着

詳しい内容や申請の方法につきましては、かほく市社会福祉協議会までお問い合わせください。

福祉なんでも相談

かほく市社会福祉協議会では、社協職員による「福祉なんでも相談」を実施しています。どうぞお気軽にご相談ください。

相談日 月曜日から金曜日（年末年始・土日祝日を除く）

相談時間 8:30～17:15

相談方法 電話または、かほく市社会福祉協議会の窓口で直接受付しています。



かほく市社会福祉協議会が提供する福祉サービスを利用されている方などの

苦情相談を受け付けています

面接、電話、書面などにより随時受け付けます。

悩んでいませんか？
困っていませんか？



不利益はこうむりません。
秘密は守られます。

受付先 かほく市社会福祉協議会
TEL (076)285-8885

地域のお茶の間（サロン）活動紹介

●社協では、地域が主役となり、地域の皆さんが誰でも気軽に参加できる交流の機会を運営する活動である「地域のお茶の間（サロン）活動」を支援しており、赤い羽根共同募金を活用した助成事業を実施しております。今回は、4月より新しく誕生した松浜地区のお茶の間活動について紹介します。

サロンはまなす

▼開催場所 セレモニーステーションはまなす喫茶コーナー

▼開催日時 第2・4金曜日（13時30分～15時00分）

▼参加費 100円

▼代表者 池田和美さん

▼内容 講師によるお話（物忘れ、電気料、手話、歌など）を受けてのフリートーク、脳トレ、

活動の動機

地域を回る中で新型コロナウイルスの影響で友人、知人の家に行けなくなり、行くところがなくなりました。どこかに集まれる場所はないか？との声をいくつも聞いたので設立しました。

ひとこと

サロンへの参加がきっかけで久しぶりに外に出れるようになったとの声を頂きました。皆さんのきつかけづくりや楽しめるようにしていきたいと考えています。

サロンの立ち上げ・運営、活動に関する相談がありましたら、気軽にお問い合わせ下さい。



子ども食堂への支援の輪

北國新聞北国会様から地元産食材を寄贈いただきました。

北國新聞北国会様から、かほく市内で活動する子ども食堂に対して、子どもたちに笑顔が広がるようにと、たくさんの地元産食材が寄贈されました。



また、東日本大震災雇用・教育・健康支援機構様からは石川県社会福祉協議会を通じて、子ども食堂へカプセルトイが寄贈されました。



■■■ あたたかいご芳志ありがとうございました。令和5年3月11日～令和5年7月10日受付分 ■■■

たくさんの方から福祉向上にとご寄附をいただきました。みなさまからの寄附金は、地域福祉の向上を目的に社会福祉協議会が推進する社会福祉事業に活用させていただきます。

● かほく市まつり実行委員会

● 匿名1名

次の方から古切手、使用済み切手、プルタブの収集にご協力いただきました。

● 小寺 美紀子 様

● 横井 幸子 様

● 大海小学校 様

ほか多くの市民のみなさまから使用済み切手、使用済みインクカートリッジの収集にご協力いただきました。